

企業ボランティア 松江 ネットワーク会議

No.27
2015

平成27年3月

企業ボランティア
松江ネットワーク会議事務局
松江市千鳥町70 松江市ボランティアセンター内
TEL 0852-27-8388 FAX 0852-24-1020



吉山副市長講演会



企業ボランティア松江ネットワーク会議 総会

ごあいさつ



企業ボランティア松江ネットワーク会議

副会長 津田和美

私は、二〇一四年度（平成二十六年七月一日から平成二十七年六月三十日まで）の松江東ロータリークラブの会長に就任しました。関係で、今年度の企業ボランティア松江ネットワーク会議の副会長をつとめさせていただいています。

振り返りますと平成九年に発足した本会議は、当初松江市内のロータリークラブ（松江・南・東・しんじ湖）の四クラブとライオンズクラブが一緒になって発足したと聞いております。

そこでロータリークラブの紹介をしたいと思います。ロータリークラブは現在二〇〇ヶ国以上の国に三万四五〇〇のクラブがあり、一二二万人の会員が国際ロータリーを組織しています。会員をロータリアンと称しますが、ロータリアンは個人として、自己の職業を通して、社会に役立つことを目的としていると共に、ロータリアン全體としても、世の中の役に立つことをを目指しています。

そのロータリアン全體で行っていることに、ポリオの撲滅を目指す活動があります。

ポリオは、ポリオウイルスの感染によつて起きる病気で、主に五歳以下の子供が感染し、そのうちの5%が回復できま

ない麻痺にかかるといわれています。そして、一九八五年（昭和六十年）には、一二五か国以上で、三十五万件以上のポリオが発生していました。

国際ロータリーは、この年、ポリオを世界から無くすことを宣言し、ロータリアンは、ポリオ撲滅を目指して、医療活動、募金活動を行っています。ロータリーの活動も一助となつたと思いますが、現在、アフガニスタン、パキスタン、ナイジニアの三か国以外の国ではポリオにかかる人はいなくなりました。

しかし、ポリオは、一人でも感染者が残れば、放置しておくと、十年以内に二十万人がポリオにかかると言われています。

そのため、この世界からポリオを根絶させる必要があり、国際ロータリーは、二〇一八年（平成二十九年）までにポリオを絶滅することを目指しています。困難なこともありますですが、何とか達成できればと思います。

本会議に属する会員各位は、それぞれが様々なボランティア活動を行つておられることがあります。今年度も、各会員が充実した活動をされることを期待して

企業ボランティア松江ネットワーク会議に加入して

松江地区商工会

今年度、松江地区三商工会（まつえ北・まつえ南・東出雲町）は、企業ボランティア松江ネットワーク会議に新規加入を致しました。

商工会は、「商工会法」に基づき設立された認可法人で、小規模企業の経営、技術の発達を図るために経営指導員などが、相談・支援に当たっています。また、地域の「総合経済団体」として、地域商工業の振興・社会一般の福祉の増進に資する事業の実施を通じて豊かな地域づくりや環境美化活動、特産品の開発など様々な地域振興事業に取り組んでいます。東日本大震災から四年が経過しようとしています。が、被災地の復興には時間が掛っています。震災の出来事を風化させない為に、これまで「被災地から学ぶフォーラム」を東出雲町と美保関町で開催致しました。近年では、島根県西部地区豪雨灾害、広島の大規模な土砂災害等が発生しており、企業の社会貢献活動の一環として、ボランティア活動は重要であり、それぞれの企業が出来ることから始め、活動の輪を広げていかなければなりません。今後とも宜しくお願ひいたします。

松江地区商工会の紹介	
○まつえ北商工会	会長 門脇 築行
連絡先…電話	八二一二二六六
FAX	八二一一四〇七
(地域…鹿島・八束・島根・美保関)	
○まつえ南商工会	会長 安部 廣
連絡先…電話	六六一〇八六一
FAX	六六一三三七七
(地域…宍道・玉湯・八雲)	
○東出雲町商工会	会長 加藤 勇
連絡先…電話	五一二二三四四
FAX	五一二二二九四

【新規加入会員のご紹介】

(平成二十六年六月～

平成二十七年二月まで)

一般会員

☆東出雲町商工会 会長 加藤 勇 様

☆まつえ北商工会 会長 門脇 築行 様

☆まつえ南商工会 会長 安部 廣 様

☆(有)奥田商店 代表取締役 奥田 薫 様

☆和光産業(株) 代表取締役 奥田 薫 様

☆(有)藤谷産業 代表取締役 加藤 勇 様

☆山本経営研究所 代表取締役 加藤 武好 様

☆サンベ電気(株) 代表取締役 安達 昌 様

☆テラモト安全衛生コンサルタント 代表 寺本 敏彦 様

☆社会福祉法人 ふらっとピーターパン 代表 山本 博通 様

☆(株)コダマ 代表取締役 新田 裕之 様

☆(株)浩岳 代表取締役 児玉 泰州 様

☆(株)絹枝 代表取締役 安達 昌 様

☆(株)桑谷 代表取締役 泰州 様

☆(株)野口 代表取締役 泰州 様

☆(株)越智 代表取締役 泰州 様

☆(株)昭博 代表取締役 泰州 様

☆(株)三郎 代表取締役 泰州 様

☆(株)渋谷 代表取締役 泰州 様

☆(株)俊弘 代表取締役 泰州 様



熱演中のボランティアグループ“せんだん”



贈呈式の様子

第66回 歳末たすけあい松江市民余芸大会 参加及び入場券販売協力のお礼

平成26年12月20日(土)、島根県民会館大ホールで「歳末たすけあい松江市民余芸大会」が開催されました。

今年度は、本会より「ボランティアグループ“せんだん”」が参加しました。出演された“せんだん”には、一般会員のテラモト安全衛生コンサルタント代表寺本敏彦氏と松江北商工会婦人部の方々が参加されており、歌と踊りを披露され、会場を盛り上げて下さいました。

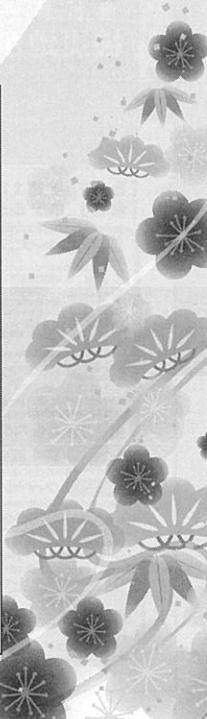
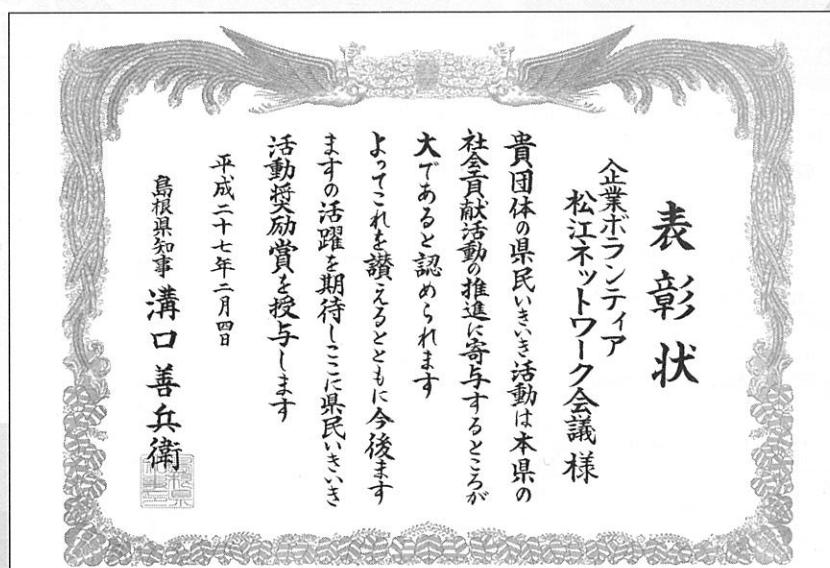
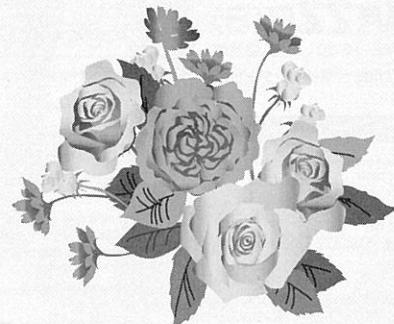
また、松江市民余芸大会の収益金1,172,076円については、平成27年1月22日に松江市役所で贈呈式が行われ、主催者の山陰中央新報社松尾倫男社長、松浦正敬松江市長、松江市社会福祉協議会加藤滋夫会長より、松江市共同募金委員会石原智治会長に寄託されました。

なお、この収益金は地域福祉事業に役立てられます。

●入場券販売実績 102枚 183,600円
ご協力、ありがとうございました。

平成 26 年度 県民いきいき活動奨励賞を受賞

本会の社会貢献活動の推進に対して評価を頂き、平成 26 年度県民いきいき活動奨励賞を受賞いたしました。平成 27 年 2 月 4 日(水)、島根県知事室において授賞式が行われ、専門委員会の井原友一副委員長(有)太陽平版取締役会長)が代表として参加し、溝口善兵衛県知事より表彰状をいただきました。



主催・協力イベントの紹介

第10回記念 松江市ボランティアフェスティバル 2015

平成27年 3月22日(日) 9:45~15:30 入場無料

会場 松江市総合福祉センター全館

販売コーナー 10:00~15:30

展示・体験コーナー 10:00~15:30

ステージイベント 9:45~15:30

ミニステージ 13:00~15:30

主催 第10回松江市ボランティアフェスティバル実行委員会

主催団体 松江市ボランティア連絡協議会・企業ボランティア松江ネットワーク会議
松江市社会福祉協議会(松江市ボランティアセンター)

後援 松江市・松江市教育委員会

問い合わせ先
松江市ボランティアセンター(松江市総合福祉センター内)
松江市千鳥町70 TEL0852-27-8388 FAX0852-24-1020

第10回記念

松江市ボランティアフェスティバル 2015

三月二十二日(日)第10回記念ボランティアフェスティバルを開催します。本会は、主催団体として参画しています。今回は、高校生と一緒に未来的な松江を考えてみませんか! 一緒に十年、二十年後の未来の松江市を考えていきます。沢山の皆様の参加をお待ちしております。

広がれボランティアの輪
共に創ろう未来のまつえ

忘れないで!!
東日本大震災 あれから4年目

第3回

被災地から学ぶフォーラム in 松江

第3回 忘れないで!! 東日本大震災 あれから4年目
被災地から学ぶフォーラム in 松江

【日時】 平成27年3月14日(土) 11:00~16:00

【会場】 ホテル一畠(東館2階) TEL:0852-22-0190

11:00~ オープニング 東館2階 ロビー

販売 ●被災地の物販販売
コーナー ●被災地の物販販売

体験 ●被災地の体験コーナー

13:00~ セレモニー 平安の間 東館2階

子どもと大人の遊びのコーナー ●くじくじアート、おもちゃ、おもちゃ、おもちゃ

パネル ●被災地復興活動の写真、砂防など河川の防災等

お茶席 ●長徳高等学校(チャイナ) 案内

13:30~ シンポジウム これからの災害に対してできること

14:50~ 劇作ダンス「復興」(同里高校新体操部)

15:00~ 講演 自分を守る 今できること ~防災アラカルト~

15:30~ フィナーレ (同里高校合唱部・東出町ボランティアクラス「いまわら」)

3月11日(水)までに会場準備の都合上、参加希望の方は下の形式によりFaxか電話で名に連絡をお願いします。
●ファックス送付先:0852-24-1020(松江市ボランティアセンター) ●電話:080-1634-1292(担当:寺木)

申込代表者 (お名前)	他 名		
連絡先 電話番号	() -	所属 団体名 (その他)	

震災から四年目にあたり風化させたくない願いや、次世代に繋げていくことを目的として開催されるイベントに本会も協力しております。つきましては、皆様の貴関係者、知人友人、近隣の方々などお誘い合わせのうえお出掛けいただき、一緒に防災について考えてみませんか。